

## ものづくり人材育成へ

党愛知県議団

### 実践的な教育進める高校視察

公明党愛知県議団(渡会克明団長)は先ごろ、県のSTEM教育研究校である県立瑞陵高校(名古屋市長)を訪れ、STEM教育の取り組みや成果を調査した。加藤たかし



瑞陵高校を視察する加藤県青年局長(右から3人目)と愛知県議団

党県青年局長(県議選予定候補)が同行した。STEM教育は科学、技術、工学、数学に重点を置いた教育課程。県はものづくり産業の未来を担う人材を育てるため、県立高校5校をSTEM教育の研究校に指定している。瑞陵高校の担当者は「ロボットの製作・制御や菌の培養など実践的な授業を通して、生徒が将来の可能性を広げている」と述べた。

一行は、同校内に昨年10月完成した、杉原千畝(同校卒業生)をたたえる施設も見た。